



あかまつ

令和4年度

第18号

令和4年6月17日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

「親子ふれ合い花壇」「人権の花」苗植え作業 15日(水)

今年も地域の自慢の学校花壇で花を育てる時期になりました。先週の耕起作業では5年〇〇〇〇さんのお父さん・お母さんにお世話になりました。ありがとうございました。

昨日は午後6時からの苗植えに間に合うようにと、小雨模様でしたが PTA 体育・整備部員の方々がたくさんの苗を並べてくださいました。午後6時からの作業は、国見・中里地域の皆さんの頑張りのおかげで、雨上がりのしっとりした花壇に次々と苗が植えられました。親子で声をかけ合う姿や、クラスの仲間同士で植える姿など、花壇を中心としてたくさんの笑顔が交わされ、とてもよいひとときを過ごすことができました。ありがとうございました。

今年度のデザインの最優秀賞は、6年生の〇〇〇〇さんの『太陽』というテーマのデザインです。デザインの説明には、「花に日光が当たっているのをイメージしました。」とありました。赤、オレンジ、黄色、白の花が咲き、太陽のように美しく輝く太田南小親子ふれあい花壇としていきたいと思えます。



プール清掃をしました 14日(火)

14日(火)は全校でプール清掃をしました(4年生は15日に)。1年間使わなかったプールは、水面との縁が黒ずんでいたり底に苔や污泥がこびり付いていたりして、お世辞にもきれいとは言えない状態。しかし、5・6年生が黙々とたわしでゴシゴシこすり、どんどんきれいにしてくれました。そんな姿をプールサイドから草取りをしながら見ていた1年生と2年生、3年生は目洗い場とシャワーの場所の清掃を、そして次の日でしたけれども4年生はプール更衣室の清掃と、全校で一生懸命に作業できました。



プール本体の清掃は高学年の伝統行事です。汚れていたプールをきれいにして下学年に安全に使ってもらおう仕事を、歴代の高学年が行って来ました。今年のプール清掃でも人のために尽くす姿が光っていました。

水を張り、プールの浄化設備の点検を終了させ、水がある程度温まったら水泳学習を始めます。用具の準備については、各学級から連絡があると思いますので、どうかよろしく願いいたします。

令和3年度のあかまつ31号では、「25m泳げる子どもが25人になりました」とお知らせしています。今年度はもっともっとチャレンジして泳力を高め、25m泳げる子が増えることを願っています。



プールで夏をたくましく!



4年FW「浄水場と下水処理場に行こう」

14日(火)、上下水道の仕組みを理解し水の使い方の見直しや有効利用の大切さを学ぶために、4年生が大曲西根の宇津台浄水場と花館の下水処理施設の見学に出かけました。

浄水場では、【世界に190あまりある国の中で、水道から安全な水をごくごく飲めるのは何カ国あるでしょうか。】というクイズが出されました。テレビの番組などでいろいろ見聞きしていますのでそんなに多くはないだろうと予想していた4年生も、答えが【日本を含めて9カ国】と聞き、とても驚いていました。浄水場では、どんなふうに安全な飲み水を作っているか、何人で監視しているか、一日でどのくらいの水をつくっているのか…、また下水処理場の方ではドロドロの下水は微生物の力を借りてきれいな水にしてから川に流していること等を学びました。



普段何気なく蛇口をひねり、手を洗ったり、のどが渴けば水を飲んだりする私たち。その陰には、安全で安定的に水を供給できるよう、たくさんの方々が関わっています。下水も同様に、地域の人々の健康な生活の維持と向上のための重要な施設であることが分かりました。

9カ国の中の日本に暮らせていることは、とても幸せなことですね。